



若き牛飼いの挑戦

『畜産』のまち、大崎町

大崎町の基幹産業の一つである『畜産』。

その中でも、大崎町は牛の肥育・生産などが盛んに行われ、町で育てられた牛が取り引きされる『せり市』では全国各地から買い手が訪れます。

また、歴史的にも『牛』は大崎町と深い関わりがあります。大崎町中央公民館の郷土資料展示室にある『牛馬改帳』という江戸時代に書かれた書物には、当時、42頭の牛馬がいたことが記されており、大崎町は古くから牛や馬が地域の暮らしの中にあつたことがわかります。

多種多様な肉用牛経営

ひとえに牛の畜産と言ってもその形態は様々です。子牛の販売を専門とする『生産』、子牛を買い肉用として育てる『肥育』、妊娠牛を専門に扱う『育成』などがあります。大崎町では、主に『生産』を専門にする畜産農家が多いです。